

吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の期間延長の骨子案

1 趣旨

平成26年（2014年）にまち・ひと・しごと創生法が制定されたことに伴い、国は、急速に進む人口減少を克服するため、国と地方が総力を挙げて取り組む上での指針として、まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。本市においても、人口減少問題に対応し、本市の魅力を将来にわたって維持するとともに、発展し続けるため、吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略を平成28年（2016年）3月に策定しており、令和元年度（2019年度）は、その計画期間の最終年度を迎えています。

国では、第1期での地方創生について、「継続を力」にし、より一層充実・強化を図るため、令和2年度（2020年度）を初年度とする5か年計画、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、大阪府も策定に向け取り組んでいます。

市町村においても次期総合戦略を策定するよう要請されていますが、切れ目が生じることのないよう求められていることや、勘案して策定することが求められている国の総合戦略が令和元年（2019年）12月に策定され、また、大阪府の総合戦略が令和2年（2020年）3月に策定予定であり、本市における第2期総合戦略を策定するには十分な期間が確保できないことから、吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間を暫定的に令和3年（2021年）3月まで1年間延長するものです。

なお、期間延長に伴う変更とともに、取組内容・KPIの追加等や、関係所管名の変更も併せて行います。

2 変更点

（1）計画期間の変更

平成27年度（2015年度）から令和元年度（2019年度）までの計画期間を、平成27年度（2015年度）から令和2年度（2020年度）までとします。

また、延長に伴い、数値目標及びKPI（重要業績評価指標）の目標値の達成時期を、令和2年（2020年）から令和3年（2021年）とします。

（2）取組内容・KPIの追加等

別紙「新旧対照表」のとおり

（3）その他

関係所管名を令和2年度の組織改正後の名称に変更します。

吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 新旧対照表

別紙

No	頁	基本目標	項目	変更前	変更後	備考
				内容	内容	
1	6	3	数値目標	市内大学生の <u>市内企業</u> への就職希望率 35.8%（平成27年度 30.8%）	大学生の <u>地元企業</u> への就職希望率 35.8%（平成27年度 30.8%）	修正

No	頁	基本目標	基本的方向	施策	項目	変更前	変更後	備考
						内容	内容	
1	13	2	(1)	③	K P I	サッカースタジアム年間来館者 60万人	ガンバ大阪ホームゲーム（Jリーグ等）年間来館者数 60万人	修正
2	17	3	(1)	②	取組内容	事業者に向け、育児・介護休業法などの制度の周知、ワーク・ライフ・バランスやダイバーシティなどの啓発、研修会を実施するなどして積極的に働きかける。	市民や事業者に向け、育児・介護休業法などの制度の周知、ワーク・ライフ・バランスやダイバーシティなどの啓発、研修会を実施するなどして積極的に働きかける。	修正
3						育児休業制度を就業規則に記載している事業所 50%（平成24年度 40.0%）	育児休業制度を就業規則に記載している事業所の割合 50%（平成24年度 40.0%）	修正
4						介護休業制度を就業規則に記載している事業所 50%（平成24年度 33.8%）	介護休業制度を就業規則に記載している事業所の割合 50%（平成24年度 33.8%）	修正
5						育児休業取得者 20%（平成24年度 10.3%）	育児休業制度の利用があった事業所の割合 20%（平成24年度 10.3%）	修正
6						介護休業取得者 10%（平成24年度 1.8%）	介護休業制度の利用があった事業所の割合 10%（平成24年度 1.8%）	修正

吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 新旧対照表

No	頁	基本 目標	基本的 方向	施策	項目	変更前	変更後	備考
						内容	内容	
7	19	3	(2)	②	取組内容	子育て相談や助言等を行うための体制の充実や関係機関との連絡調整等を強化するため、利用者支援事業を実施する。	—	No10 に統合
8						—	子育て中の市民同士が交流できるよう親子教室を開催したり、父親の育児参加を支援するため、お父さんと遊ぼうを開催する。	追加
9						KPI	—	親子教室等の年間開催回数 220回
10	20	3	(3)	①	取組内容	—	子育て支援コンシェルジュ事業を実施するため、子育て相談や助言等を行うための体制の充実や関係機関との連絡調整等の強化を図る。	追加
11						KPI	—	年間相談件数 1,200件
12	23	4	(1)	③	KPI	日常生活における運動の実施頻度 週に1回程度以上の人が45.4%	日常生活における運動の実施頻度 週に1回程度以上の人が53.0%	修正
13	24		(2)	①	取組内容	認知症高齢者支援を推進する。	—	同基本的方向の施策③ に統合
14	25			②	KPI	—	シルバー人材センター会員数 1,971人	追加
15				③		—	いきいき百歳体操活動支援実施グループ数 180グループ	追加
16				—		ひろばde体操実施箇所数 10か所	追加	
17				認知症サポーター養成数 33,100人		認知症サポーター養成数 30,400人	修正	